

台東育英

台東区立台東育英小学校

No. 7 校長

<https://www.taito.ed.jp/1310222>

実りの秋、子供たちの確かな成長

校長

秋の深まりとともに、木々の葉も少しずつ色づき始めました。朝夕には肌寒さを感じる日も増え、季節の移ろいを実感する頃となりました。地域、保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、10月には子供たちの成長を実感する機会に数多く恵まれました。

音楽会では、各学年が心をつにして練習の成果を発表しました。本番にいたるまでには、思うように声が出なかったり、リズムや音がそろわなかったりとなかなかうまくいかない日もありました。しかし、子供たちは協力しながら粘り強く練習を重ねてきました。当日、アリーナいっぱい響いた歌声や演奏は、一人一人の努力の結晶であり、仲間とともに創り上げる喜びに満ちていました。音楽会は演奏や合唱を披露することに加え、互いの声や音に耳を傾け、自分の役割を果たしながら一つの表現を創り上げる中で、協働する力や思いやりの心を育む貴重な学びの場でもあります。子供たちの姿から、その大きな成長を感じることができました。

また、6年生は台東区連合運動会に参加しました。区内の仲間たちとともに競い合う経験は、子供たちにとって大変貴重な機会となりました。競技では、自らの目標に向かって全力で挑戦する姿、仲間の努力を認め、心から応援する姿が随所に見られました。結果のみに価値があるのではなく、目標に向かって努力を積み重ねること、最後まで挑戦し続けることにこそ大きな意味があります。最高学年としての責任感やたくましさを感じる一日となりました。

さらに、1年生は葛西臨海水族園と葛西臨海公園へ、入学後初めての校外学習に出かけました。公共の場での約束を守りながら見学し、友達と声を掛け合い、譲り合って行動する姿に大きな成長を感じました。公園では、どんぐりや松ぼっくり、色づいた落ち葉などを見つけ、秋の自然に親しみました。教室では得られない体験を通して、豊かな感性や学びへの意欲を育むことができたことと思います。

このように、子供たちは様々な経験を積み重ねることを通して、協力する力や挑戦する力、思いやる力などを着実に育まれています。一つ一つの行事や日々の学校生活の積み重ねは、子供たちの心を豊かにし、将来につながる力となっております。引き続き、台東育英小学校の子どもたちの健やかな成長のために、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2学期も折り返し地点を迎えました。これまでの学校生活を振り返り、自分の成長や課題を見つめ直す良い機会です。新たな目標をもち、残りの学期を充実したものにしてほしいと願っています。学校生活の中で心配なことや不安なことがあれば、学級担任やスクールカウンセラーを始め、学校にご相談ください。

ICT 機器活用の取り組み

ICT 担当

台東区のGIGAスクール構想に基づき、台東育英小学校では支給されている一人一台のタブレットを様々な学習場面で活用しています。授業時の「学びポケット」の発表ノートやカメラ機能、Google Workspace、インターネットを用いた調べ学習をはじめ、休日や長期休暇中の「eライブラリ」や電子図書館など活用の幅を広げています。また、電子連絡板の導入により、担任からの連絡がWEB上でスムーズに児童や保護者の皆様が確認できるようになりました。端末の操作に慣れてきた一方、学習に関係ないサイトの閲覧や長時間の使用といった不適切な様子も見られます。さらに、近年普及しているAIの活用についても十分な注意が必要です。AIは非常に便利ですが、提示された答えを深く考えずに丸写ししたり、誤った情報を信じ込んだりすると、自分で考える力や調べる力が育たなくなってしまいます。安易な個人情報の入力によるセキュリティ上のリスクや、思わぬトラブルに巻き込まれる懸念もあります。正しく使えば大変便利なものですが、子ども自身が適切な判断をすることはまだ難しく、一歩間違えれば大きなトラブルに巻き込まれる恐れもあります。学校でも効果的かつ安全に端末を活用できるよう指導してまいります。ご家庭でも端末の利用時間や、AIを使う際の具体的なルールについて話し合ってください、日常的なお声掛けへのご協力をお願いいたします。



4年「館山臨海学園」について



4年担任

7月26日、27日の二日間、館山臨海学園に行ってきました。初めての宿泊行事ということもあり、子供たちは興奮と不安が交錯している様子でした。事前に学年で持ち物や、海や宿での行動についてしおりを使って打ち合わせをして、当日を迎えました。

宿舎で生活する時の「生活班」や、水泳の時の「水泳班」など、班の人とめあてをもち、それぞれ協力して過ごします。並び順も、都度、違うので、声を掛け合って、集合できるように練習しました。宿舎では、部屋ごとに分かれてしまうので、時間を自分たちで見て、行動することも確認しました。荷物の管理や整理も、水着がある分、なかなか大変でした。

海水浴は、天候にも恵まれて、予定通り実施することができました。海は初めてという子もいましたが、インストラクターの方が安全に配慮しながら、とても楽しく活動できました。ライフジャケットを付けることや、サップボードに乗ることなど、泳ぐだけではない、普段できない経験をすることができました。また、貝を拾ったり、砂遊びをしたりという磯遊びも存分に行い、海の楽しみを満喫しました。

準備していったレクリエーションも、宿舎のホールで行いました。ダンスや歌、ゲームなど、学年全体で盛り上がり、係の子たちも満足した様子でした。

小雨が丁度止んだので、花火は浜辺で行うことができました。波の音を聞きながら、暮れ行く空に星を見て、一泊二日の館山の海を、楽しい思い出とすることができました。

宿泊学習で身に付けたことを、2学期の様々な場面で生かしている様子が見られ、うれしく思っています。